

学校地域WIN-WINプロジェクト プログラムシート

会社名	株式会社LUYL	
プログラム名	【DIVERCITY&INCLUSION な働き方についてを学ぶ】 母であり、難病、障害を持つ女性起業家としての視点で語る	
対象生徒	1年～3年	
プログラムの所要時間・実施場面	50分×(1)コマ(60から90分程度) 授業・学校行事・学年行事	
プログラムのねらい		
ハンディキャップを抱えながら起業することの苦悩と喜び、そして多様性のある社会について、考えを深める		
プログラムの内容		
一人の女性として、妻として、母として、難病や障がいをかかえる当事者が、世界をより良くするために起業家として立ち上がった。多面的な立場とこれまでの自身の体験をもとに講演を行います。 障がい当事者になって初めて知る日常生活の選択肢のなさ。自分らしく生きるために、なぜ起業するという選択肢だったのか？ 諦めずにあえて困難な道を選んだ理由とは？		
学校側へご提供いただけるもの		
チラシ、パンフレット		
学校側に整えてもらいたい設備・環境		
<ul style="list-style-type: none"> 映像機器（パソコン・プロジェクター・スクリーン） 音響機器（ワイヤレスマイク）が使用できる場所。 		
学校側への依頼事項		
<ul style="list-style-type: none"> 感想などフィードバックいただきます。 左片麻痺の障害があるため、校内のバリアフリー状況、駐車場の有無について事前に伺いたいです。 		
企業のWIN		
・若い世代のみなさんと多様性のある社会、包括する社会のあり方についてともに考えることで、目指す世界に一步近づくことです。		
学校のWIN		
<ul style="list-style-type: none"> 「障がいってなに？」「心のバリアフリーって？」などの疑問に、障がい当事者の視点からお応えします。 何のために働くのか？人が「働く」意味について考えを深めることが出来る。 		
学校負担費用	可能であれば交通費	
部署名	株式会社ライル 広報部	

連絡先	担当者	栗田、布施田	WEB	https://manaolana.jp/
	電話	048-400-2717	e-mail	info@manaolana.jp